



れん とう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

人口減少対策には「労働生産性の向上」「地域愛」

2023地域活性化フォーラム



青森県経営者協会と連合青森は7月25日(火)、県労働福祉会館にて『2023地域活性化フォーラム』を開催し、経済界や労働団体、行政の関係者ら100名が参加した。

この取り組みは地域社会の課題解決に向け連合青森が音頭を取り幅広い団体で構築した「青森県笑顔と元気のプラットフォーム」によるもので、第1段となる今フォーラムは中小企業の基盤強化や地域の活性化に向け、人口減少の一途をたどる本県について社会経済や労働力などの観点から現状を認識し方向性を見出し、今後活かすことを目的に、基調報告とパネルディスカッションの2部構成で行われた。

基調報告では日本銀行青森支店武藤一郎支店長と弘前大学人文社会科学部李永俊教授が報告。

武藤支店長は「人口減少と経済停滞は相関関係にあり、この負の連鎖を解消するには労働生産性の向上がカギとなる。その施策として①省人化に向けたAI導入や従業員のマルチタスク化、デジタル化による業務プロセスの見直し、②付加価値増大に向けた高単価商品の開発やオンライン技術による販路拡大などがあげられる。地域全体でデジタル技術に関する知識普及の遅れを取り戻さなければいけない」と報告した。

李教授は人口減少のプロセスとして「地方からの人口流出により都市部では過密化が進み生活コストが高騰、子を産み育てる環境が不十分となり少子化が進む。一方で地方では過疎化により若年

人口が激減し結婚行動が低下し、少子化が進むといった現在は悪循環の中にある」と報告した上で、大卒者の定着率に関する研究データを示し「大卒者の県外流出が生産性向上のハードルとなっている」と述べた。

第2部パネルディスカッションでは、塩谷会長がコーディネーターを務め、パネラーに武藤支店長、李教授、青森労働局職業安定部鈴木威至局長、青森県商工会議所連合会葛西崇常任幹事が登壇し進められた。

人口減少対策について李教授は「移動は経済的要因だけで起きていない。経済的なちよっとの格差は人間関係や地域の温かさ、愛着で補える。若者に青森を好きになってもらいたい。そして大人がもっと青森を好きと言わなければいけない」と述べた。

葛西常任幹事は「職場の働き方改革が若者にマッチしているか反省する必要がある、採用活動においても首都圏のみならず東北の中でも遅れを取っている。また若者は地元企業を知る機会が少なく、企業PRが足りていない」と経済界の課題をあげ、「大人が自信をもって子どもに青森を勧められるような意識醸成も必要ではないか」とも語った。

フォーラムの最後、県経営者協会七尾嘉信会長は「人口減少対策については行政に任せるだけでなく、労働生産性の向上や地域愛など我々がやるべきヒントをいただいた。青森が活性化するよう個々に取り組んでいただきたい」と締めくくった。

災害用非常食450食を青森県母子寡婦福祉連合会へ贈呈

『大規模災害備蓄品運動』『フードバンク運動』

『大規模災害備蓄品運動』により備蓄の役割を終えた災害用非常食について、①食品ロス削減、②生活困窮者支援により有効活用を図るとし展開している『フードバンク運動』。

今回は2組織から非常防災用ビーフシチューやコーンピラフなど備蓄の役割を終えた災害用非常食450食が寄せられ、7月14日(金)、ひとり親世帯の支援をしている(公財)青森県母子寡婦福祉連合会(秋田谷洋子会長)へ寄贈することとなった。

この食料品は市町村組織などを通じ、ひとり親世帯に届けられる。



改めましてこの運動にご協力いただいた組合員の皆様に心より感謝申し上げます。

ワークルール検定 2023・秋(初級)

<後援>厚生労働省
日本生産性本部



■検 定 日：2023年11月25日(土)・26日(日)

■会 場：青森県内テストセンター

※日時・会場については受検者各自、マイページから選択してください。

■募集人員：60名

■募集期間：2023年9月4日(月)まで

～職場で役立つ法律知識を身につけられます！～

※申込み・詳細は連合青森(017-735-0551)またはウェブサイト(<http://workrule-kentei.jp>)へ

一般社団法人 日本ワークルール検定協会



2023年8月行動予定 8月10日現在

- 8月17日(木)18時30分 WEB 「第7回青年委員会幹事会」
- 8月19日(土)11時 種差少年自然の家 「みんなで学ぼう防災教室」
- 8月25日(金)10時00分 青森市役所駅前庁舎 「戦後78年・青森空襲パネル展」
- 8月25日(金)15時00分 県労働福祉会館 「第2回男女平等参画推進委員会」
- 8月26日(土)10時00分 青森市役所駅前庁舎・サンロード青森 「戦後78年・青森空襲パネル展」

2023年9月行動予定

- 9月8日(金)～11日(月) 「2023平和行動in根室」